

科目名	対位法Ⅱ	形態	演習	開講期	秋学期
担当教員	小林 聡	単位	1	年次	3

＝授業科目の目標＝

対位法Ⅰに続き、2声対位法を学びます。童謡のようなメロディーに対旋律を作成することを試み、最終的には平易なカノンの作成ができることを目指します。

＝履修の条件と学習の方法＝

対位法Ⅰを十分に理解していることが必要です。授業では対旋律の作成を中心に実習して行きます。2/3以上の出席がない場合、理由に関わらず、失格になります。遅刻、早退、中途退席3回で欠席1回と見なします。また、授業時間の半分の時間（45分）を超過しての遅刻、早退、途中退席は欠席扱いとします。

＝授業内容＝

- 1回 ガイダンス：シラバス（講義の目標や内容）の確認
- 2回 第3類：移勢対旋律 －1－
- 3回 第3類：移勢対旋律 －2－
- 4回 第3類：移勢対旋律 －3－
- 5回 第4類：華麗対旋律 －1－
- 6回 第4類：華麗対旋律 －2－
- 7回 第4類：華麗対旋律 －3－
- 8回 第4類：華麗対旋律 －4－
- 9回 歌などの旋律に対旋律を作成 －1－
- 10回 歌などの旋律に対旋律を作成 －2－
- 11回 歌などの旋律に対旋律を作成 －3－
- 12回 カノンの作成 －1－
- 13回 カノンの作成 －2－
- 14回 カノンの作成 －3－
- 15回 カノンの作成 －4－

＝成績評価の方法と評価の基準＝

定期試験を主に、日頃の添削、出席状況を加味し評価します。
(85点以上A、70～84点B、60～69点C、59点以下D)

＝テキスト（必携）＝

書籍名：二声対位法
著者名：池内友次郎
出版社：音楽之友社